

SD(SDカード)

SDカードの音楽再生について	260～262
SDカードを使う	263～275
各部の名称とはたらき	263
表示部(再生画面)について	264
SDカードを聞く	265、266
SDモードを終了する	266
SDカードを取り出す	266
好きなフォルダを選ぶ	267
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す／進める)	268
早戻し／早送りをする	268
トラックリストより好きなトラックを 選び再生させる	269
選曲メニューより選択し再生させる	270、271
再生モードを選択する (リピート／ランダム／スキャン再生)	272～275

SDカードの音楽再生について(1)

パソコンからSDカードにMP3/WMA/AAC形式で編集された音楽データを本機で再生することができます。

■SDロゴは商標です。 

■SDHCロゴは商標です。 

■本機はclass2、class4、class6のSDHCカードに対応しています。

■MP3/WMA/AACは音声圧縮フォーマットです。

■AACとはAdvanced Audio Codingの略でMPEG2、MPEG4で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAなどより高い圧縮率で音楽ファイルを作成・保存することができます。非圧縮のCDオーディオに迫る高音質を得ることができます。

※MP3/WMAの説明につきましては138ページを参照ください。

■SDカードについて

- SDカードに記録されている音楽データを本機で編集することはできません。
- SDカードの初期化は本機で行なってください。
[P]「システムの設定について」324、325ページ
- SDモードで音楽再生中にSDカードを抜かないでください。
※SDモードを終了(OFF状態に)させてから抜いてください。
- miniSDカード/microSDカードを使用する場合は必ずminiSDカードアダプター/microSDカードアダプターを使用してください。
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- 本機で再生する音楽データは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはSDカードの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。
- 長時間使用しないときは本機から取り出してください。
- ゴミやほこり、そりなどをさけるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存はしないでください。
 - ・使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
 - ・湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3/WMAにつきましては[P]142、143ページを参照ください。AACにつきましてはサンプリング周波数16～48kHz、対応ビットレート8～320kbpsとなります。

※32kHz以下のサンプリング周波数のMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

※64kbps以下のビットレートで作成されたMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

■操作可能な機能と対応可能なSDカードの組み合わせは以下のとおりとなります。

機 能 SDカードの 種類		静止画像の閲覧と 本機への保存 [P.78~83ページ]	音楽データの再生 [P.260~275ページ]			Gracenoteデータベース アップデート [P.54~61ページ]
			MP3	WMA	AAC	
class2	2GB以下	○	○	○	○	○
	4GB以上 (SDHC対応)	○	○	○	○	○
class4	2GB以下	○	○	○	○	○
	4GB以上 (SDHC対応)	○	○	○	○	○
class6	2GB以下	○	○	○	○	○
	4GB以上 (SDHC対応)	○	○	○	○	○

- クラス (class) とは転送速度の最低保証値を規定するものです。
(class2→2MB/sec (16Mbps) 、class4→4MB/sec (32Mbps) 、class6→6MB/sec (48Mbps))
- SDHCとはSDアンシエーションによって策定された2GBを超えるSDカードの新規格です。
- miniSDカード／microSDカードの場合はアダプターを使用してください。

■MP3／WMA／AACの再生について

- ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- m3u／MP3iフォーマット／MP3 PROフォーマット／ディエンファシスには対応していません。
- 極端にサイズの大きいファイル、極端にサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応していません。
- AACファイルのADIFフォーマットには対応していません。
- 複数のオーディオプログラムが入っているAACファイルの再生はできません。
- 同一ファイル内にオーディオ以外の情報 (画像など) が同時に収録されているAACファイルの再生はできません。
- AACの対応プロファイルはLow Complexityのみです。
- AAC (m4a) ファイルに画像データ (iTuneのアートワークを除く) 、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合は再生できません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- 最大フォルダ階層：8階層／1フォルダ内の最大ファイル数255 (ファイル＋フォルダ) ／最大フォルダ数：50となります。
- 選曲メニュー ([P.270ページ]) のフォルダやトラックリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想している順とは異なった順で表示されることがあります。
※正しく表示させるにはファイルの先頭に "01～99" など番号を付け、一度にメディアに書き込むことをおすすめします。
- 著作権保護されたWMA／AACは再生できません。

SDカードの音楽再生について(2)

■ファイル名について

- MP3／WMA／AACと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”／WMAの拡張子“wma”／AACの拡張子“m4a”が付いたものだけです。
※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。

■ID3タグについて

MP3ファイルにはIDタグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

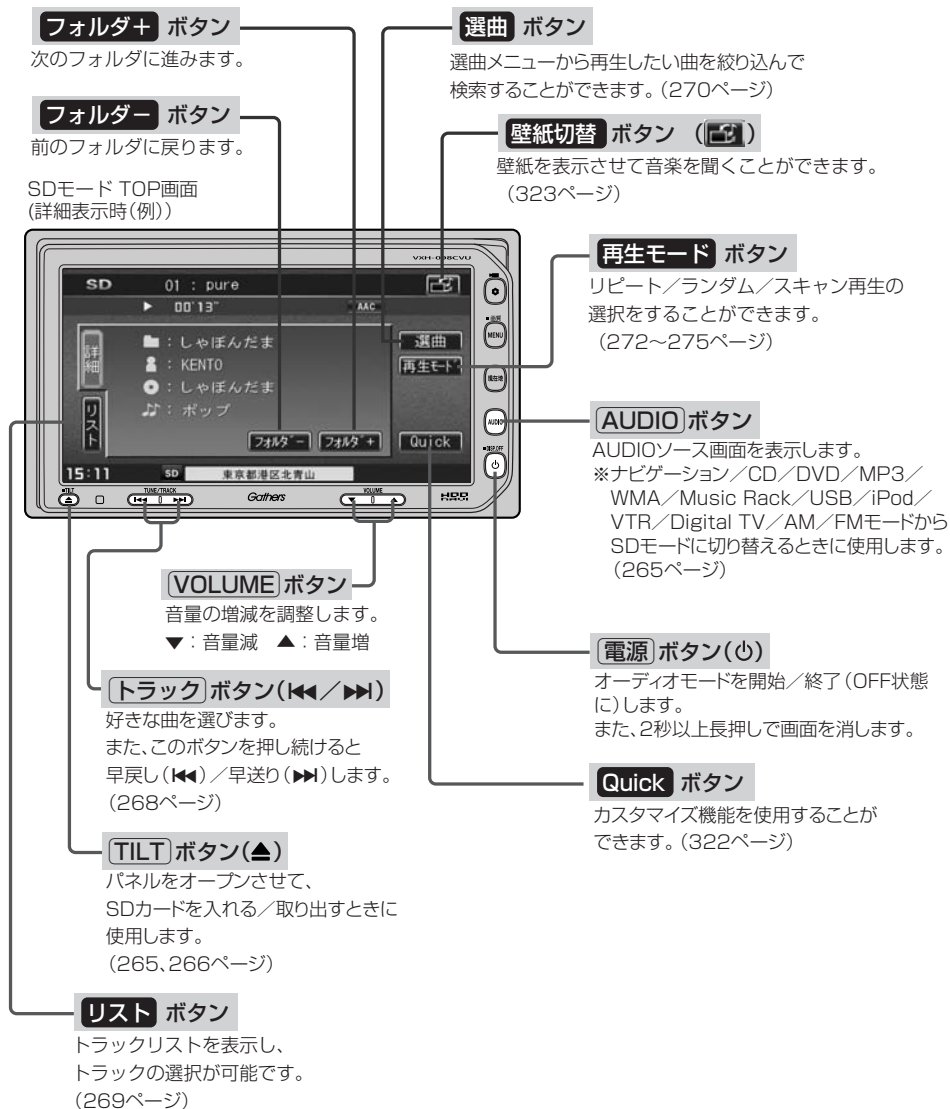
- ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角31文字です。
- ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはトラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名です。
(トラック番号をタグに入れていないファイルはトラック番号を表示しません。)

※WMA／AACタグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

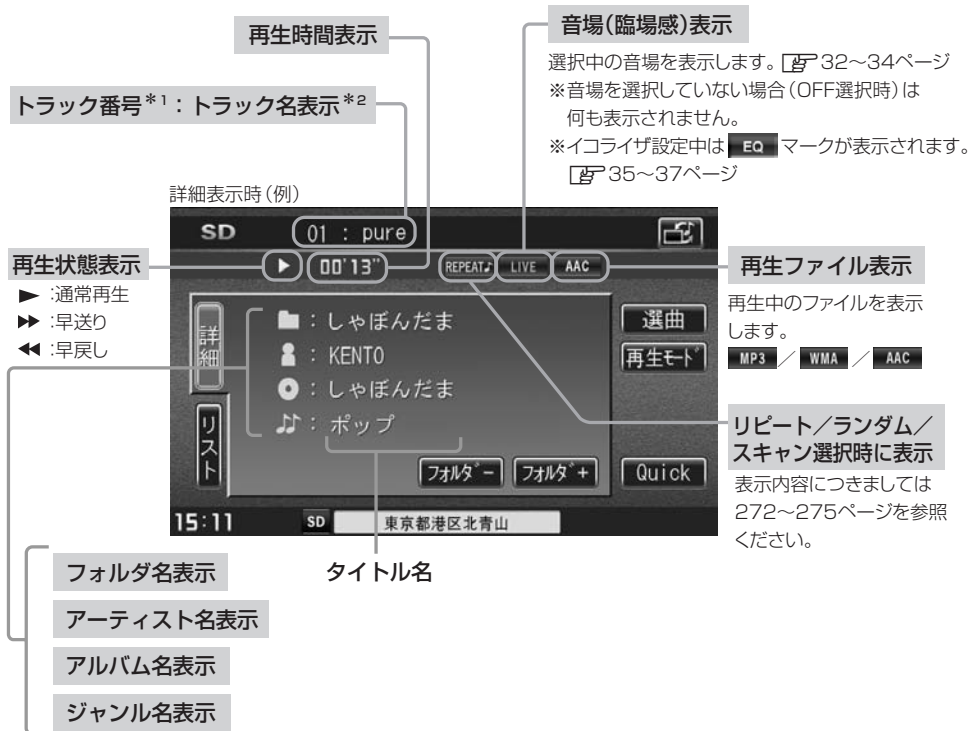
SDカードを使う(1)

各部の名称とはたらき



SDカードを使う(2)

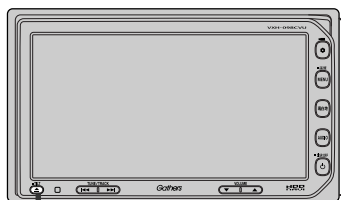
表示部(再生画面)について



アドバイス

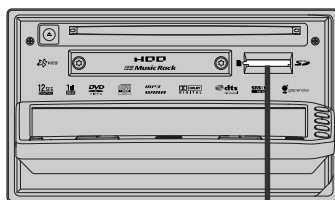
- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名/アーティスト名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
 - ※ *1印: トラック番号がない場合は表示されません。
 - ※ *2印: トラック名がない場合はファイル名を表示します。
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(フォルダ名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
 - ※ タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

〔ディスプレイが閉じた状態〕



1/3 TILT ボタン (▲)

〔ディスプレイが開いた状態〕



2 SDカード挿入口

SDカードを聞く

■ SDカード未挿入の場合

- 1** パネルの **TILT** ボタン(▲)を押す。
：ディスプレイが開きます。



16、17ページおよび別冊の取扱説明書 ナビゲーション編
P.40、41ページ

- 2** SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

- 3** パネルの **TILT** ボタン(▲)を押す。
：ディスプレイ部が閉じます。

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回SDモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

- ① パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
：前回のつづきからSDカードの再生を始めます。

- ナビゲーションまたは前回SDモード以外のオーディオモード画面の場合

- ① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。
：AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…
もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。

：AUDIOソース画面が表示されます。

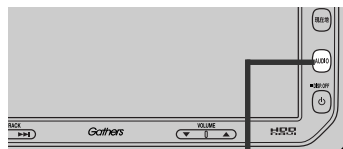
*：前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

- ②画面の **SD** ボタンをタッチする。

：SDカードの再生を始めます。



① **電源** ボタン(⏻)



↓ ① **AUDIO** ボタン

AUDIOソース画面



〔再生画面〕

SD再生

〔聞く〕

SDカードを使う(3)

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 「音量を調整する」 26ページ
- 「映像の調整のしかた」 27～29ページ
- 「オーディオの調整をする」 32～43ページ



アドバース

SDカードの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

SDモードを終了する

1

パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

：画面に“OFF”と表示されSDカードの再生を止めます。

(オーディオモード終了)



1

電源 ボタン(⏻)



SDカードを取り出す

1

パネルの **TILT** ボタン(▲)を押す。

：ディスプレイが自動で開きます。

2

SDカードを1回押し取り出す。



アドバース

- SDカードを取り出して、再度再生を始めると前に再生していたつづきから再生を始めます。
※SDカード認識中に取り出した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。
- 音楽再生中にSDカードを取り出すとデータがこわれたり、SDカードが破損する恐れがあります。必ずSDモードを終了(OFF)にして取り出してください。

好きなフォルダを選ぶ

聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 画面の **フォルダー** / **フォルダ+** ボタンをタッチする。

■ 前のフォルダに戻る場合

フォルダー ボタンをタッチする。

■ 次のフォルダに進む場合

フォルダ+ ボタンをタッチする。



1

「終了する」 / 「取り出す」

SD再生

「フォルダ選択」

SDカードを使う(4)

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す／進める)

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀／▶▶)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。



1 **トラック** ボタン

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



アドバイス

画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」右記

早戻し／早送りをする

1 パネルの **トラック** ボタン(◀◀／▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

再生状態表示

▶：通常再生

▶▶：早送り

◀◀：早戻し

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。



1 **トラック** ボタン



アドバイス

それぞれのボタンから手を離れたところで再生を始めます。

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

選曲メニュー(☰ 270ページ)で選択したボタン(全曲／フォルダ)のトラックをリストより選択再生させることができます。

1

画面の **リスト** ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

SDモード TOP画面(詳細表示(例))



1



アドバイス

TOP画面は選択するボタン(**詳細**／**リスト**)によって詳細表示／トラックリスト表示となります。

SDモード TOP画面(例)



詳細表示

リスト ボタンタッチ →

← **詳細** ボタンタッチ

SDモード TOP画面(例)



トラックリスト表示

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2

再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

SDモード TOP画面(トラックリスト表示時(例))



2



↑ / ↓ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

〔一曲ずつ選曲〕／〔早戻し／早送り〕

SD再生

〔リストより選択〕



アドバイス

TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

SDカードを使う(5)

選曲メニューより選択し再生させる

聞きたい曲を選曲メニューから絞り込んで検索できるので便利です。

1

画面の **選曲** ボタンをタッチする。

：画面右側に選曲メニュー画面がポップアップ表示されます。

SDモード TOP画面(詳細表示時(例))



2

選曲メニュー(**全曲** / **フォルダ**)ボタンより選曲する方法を選択します。



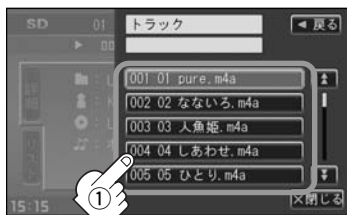
選曲メニュー

■ **全曲** ボタンをタッチした場合

：トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



：選択した曲を再生します。

■ フォルダ ボタンをタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

①再生させたいフォルダをタッチする。

：選択したフォルダに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

フォルダリスト画面



フォルダリスト

②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面



トラックリスト

3

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

： **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



アドバース

次ページがある場合 / ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

SDカードを使う(6)

再生モードを選択する(リピート／ランダム／スキャン再生)

再生モード(リピート／ランダム／スキャン)を選択することができます。

1 画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生モードがマーク表示されます。

SDモード TOP画面(例)



2 再生したいモード(**リピート** / **ランダム** / **スキャン**)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。

再生モード選択画面



選択中の再生モードの状態を表示

：リピート再生されます。

- **リピート** ボタンをタッチすることにより下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)



今聞いているフォルダの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)



通常再生(リピート解除)

(マーク表示無)



■ ランダム(順序不同)再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。



全曲のランダム再生となります。

：全ての録音曲の中から順序不同で再生します。(TOP画面で **RANDOM** マーク表示有)

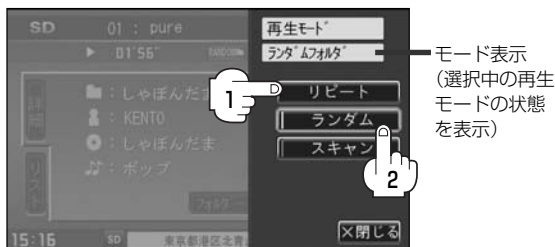
※もう一度 **ランダム** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。(マーク表示無)

全曲のランダム再生以外にもフォルダのランダム再生をすることができます。(下記)

□ フォルダのランダム再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートフォルダにする。

※すでにリピートフォルダ再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **ランダム** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートフォルダ”のとき

今聞いているフォルダの中からランダム再生

(TOP画面でマーク表示は **RANDOM** となります)

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)



ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるため同じ曲が連続で再生されることがあります。

SDカードを使う(7)

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。



全曲のスキャン再生となります。

：曲の頭(イントロ)を約10秒間再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。(TOP画面で **SCAN** マーク表示有)

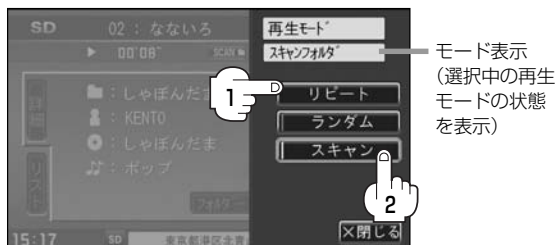
※もう一度 **スキャン** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

全曲のスキャン再生以外にもフォルダのスキャン再生をすることができます。(下記)

□ フォルダのスキャン再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートフォルダにする。

※すでにリピートフォルダ再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **スキャン** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートフォルダ”のとき

今聞いているフォルダの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** ■となります)

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)



スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

3

設定を終わるには…

画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。



3



アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

〔再生モード選択(スキャン)〕

SD再生



USB

USBメモリデバイスの音楽再生について	278～280
USBメモリデバイスを使う	281～300
各部の名称とはたらき	281
表示部(再生画面)について	282、283
USBメモリデバイスを本機に接続するには	284
USBメモリデバイスを聞く	284、285
USBモードを終了する	285
USBメモリデバイスの接続をやめるには	285
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す／進める)	286
早戻し／早送りをする	286
トラックリストより好きなトラックを選び 再生させる	287
選曲メニューより選択し再生させる	288～291
USBフラッシュメモリの再生モードを選択する (リピート／ランダム／スキャン再生)	292～295
ウォークマンの再生モードを選択する (リピート／ランダム／スキャン再生)	296～299
好きなフォルダを選ぶ (USBフラッシュメモリの場合)	300
好きなアルバムを選ぶ (ウォークマンの場合)	300

USBメモリデバイスの音楽再生について(1)

USBメモリデバイス(USBフラッシュメモリ)を使用して本機で再生することができます。

※ソニー社製のATRAC AD対応のウォークマン(OMA形式)にも対応しています。

■MP3/WMA/AAC/ATRAC3/ATRAC3plusは音声圧縮フォーマットです。

■AACとはAdvanced Audio Codingの略でMPEG2、MPEG4で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3/WMAなどより高い圧縮率で音楽ファイルを作成・保存することができます。非圧縮のCDオーディオに迫る高音質を得ることができます。

※MP3/WMAの説明につきましては138ページを参照ください。

■USBメモリデバイスについて

- 本機から出ているUSBコードAに接続してください。
- USBハブ、USB延長ケーブルを介した接続には対応していません。
- マストレージクラスのUSBフラッシュメモリ(USBメモリデバイス)および、ATRAC AD対応のウォークマンに対応しています。
- パーティションが複数あるデバイスには対応していません。
- 電流が500mAを超えるデバイスには対応していません。
- パソコンに接続した際、ドライバを要求されるデバイスには対応していません。
- セキュリティ機能など特殊な機能が付いているUSBメモリデバイスには対応していません。
- USBメモリデバイスに記憶されている音楽データを本機で編集することはできません。
- USBメモリデバイスの音楽再生中にUSBメモリデバイスを外さないでください。
※USBモードを終了(OFF状態に)させてから外してください。
- FAT16/FAT32のファイルシステムに対応しています。
- すべてのUSBメモリデバイスの動作保証するものではありません。
- 本機で再生する音楽データは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはUSBメモリデバイスの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。

□ウォークマン(ATRAC AD対応)について

- 本機はソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン(Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ)を接続し、再生することができます。
※2008年2月現在に発表されているものに限りです。
- ウォークマンの種類によりウォークマンの対応している音楽フォーマットが異なります。ウォークマンに転送できる音楽フォーマットはウォークマンに依存しますのでウォークマンの取扱説明書を参照してください。
- ウォークマンに転送されたATRAC Advanced Lossless/WAV(PCM)形式の曲には対応していません。

“ウォークマン”はソニー株式会社の登録商標、“ATRAC3plus”、“ATRAC Advanced Lossless”は、ソニー株式会社の商標です。

■MP3/WMA/AACの再生について

- ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
- m3u/MP3iフォーマット/MP3 PROフォーマット/ディエンファシスには対応していません。
- 極端にサイズの大きいファイル、極端にサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- Windows Media Player以外で作成したWMAファイルを再生させた場合、再生、表示等が正常に行われない場合があります。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応していません。
- AACファイルのADIFフォーマットには対応していません。
- 複数のオーディオプログラムが入っているAACファイルの再生はできません。
- 同一ファイル内にオーディオ以外の情報(画像など)が同時に収録されているAACファイルの再生はできません。
- AACの対応プロファイルはLow Complexityのみです。
- AAC(m4a)ファイルに画像データ(iTuneのアートワークを除く)、映像データ、その他音楽データでないものが含まれる場合は再生できません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- 最大フォルダ階層：8階層/フォルダ内の最大ファイル数：255(ファイル+フォルダ)/最大フォルダ数：50となります。
- 選曲メニューのリストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が予想されている順とは異なった順で表示されることがあります。
※正しく表示させるにはファイルの先頭に“01～99”など番号を付け、一度にメディアに書き込むことをおすすめします。

■ファイル名について

- MP3/WMA/AAC/OMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“mp3”/WMAの拡張子“wma”/AACの拡張子“m4a”/OMAの拡張子“oma”が付いたものだけです。
※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
- ※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
- 表示可能文字数は全角32文字、半角64文字となります。

USBメモリデバイスの音楽再生について(2)

■ID3タグについて

MP3ファイルにはIDタグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

- ID3タグバージョン1.xの表示可能文字数は半角31文字です。
- ID3タグバージョン2.xの表示可能文字数は半角64文字です。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。
- 本機は日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはトラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名／トラック番号*です。

*：トラック番号をタグに入れていないファイルはトラック番号を表示しません。

※WMA／AACタグの表示可能文字数は半角64、全角32文字です。

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3／WMAにつきましてはP142、143ページを参照ください。AACにつきましてはサンプリング周波数16～48kHz、対応ビットレート8～320kbpsとなります。

※32kHz以下のサンプリング周波数のMP3／WMA／AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

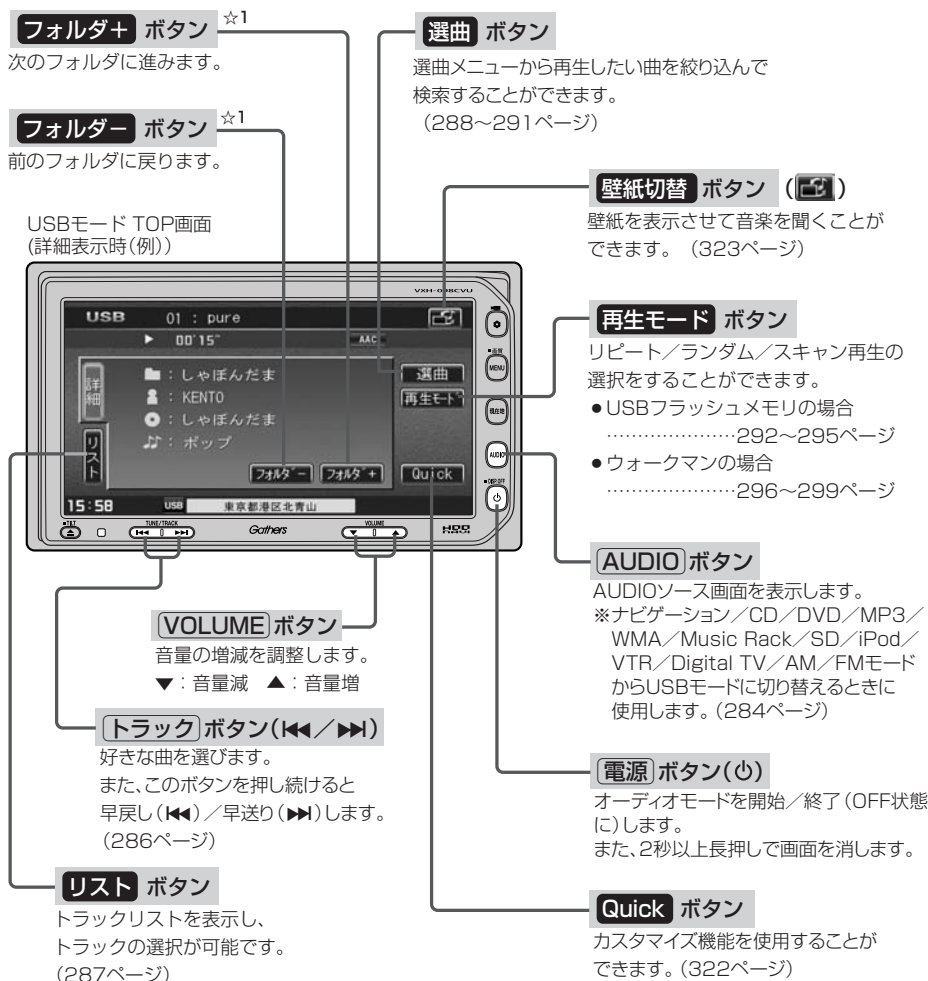
※64kbps以下のビットレートで作成されたMP3／WMA／AAC／ATRAC3／ATRAC3plusを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

USBメモリデバイスを使う(1)

各部の名称とはたらき

主な操作画面は代表としてUSBフラッシュメモリ接続時を記載しています。

※ATRAC AD対応ウォークマン接続時のみの機能の場合は、別途説明しています。

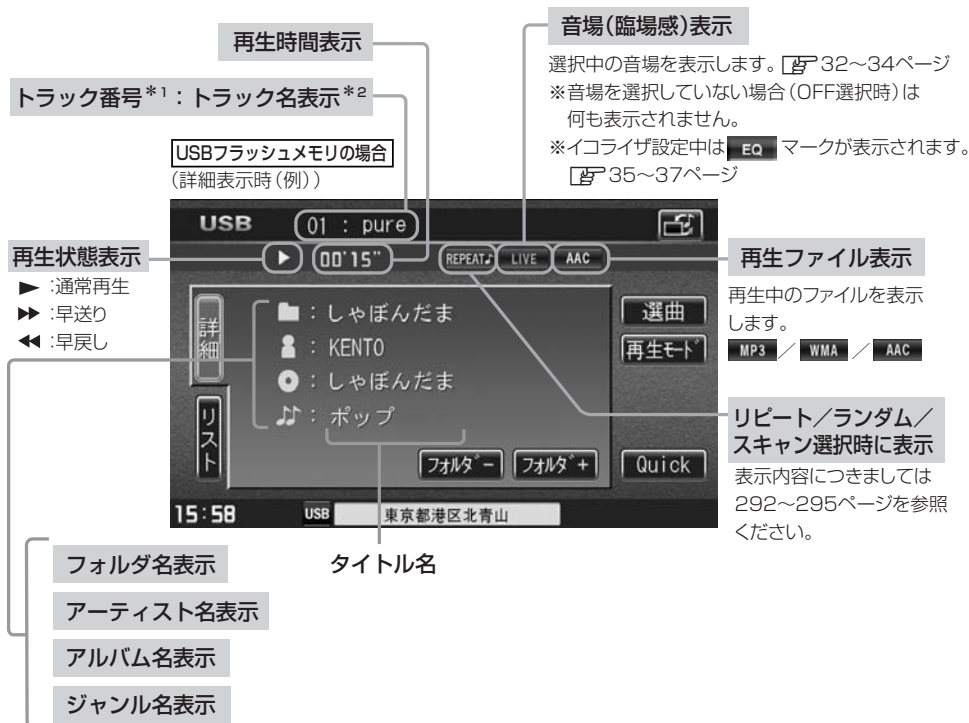


アドデバイス

☆1印：ソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン(Eシリーズ/Aシリーズ/Sシリーズ)を接続している場合、**フォルダー**／**フォルダ+** (☆1) ボタンが **アルバム**／**アルバム+** ボタン表示に変わります。[P.283](#)、[300ページ](#)参照

USBメモリデバイスを使う(2)

表示部(再生画面)について



ウォークマンの場合
(詳細表示時(例))



再生ファイル表示

ウォークマンの場合に表示

リピート/ランダム/
スキャン選択時に表示

表示内容につきましては
296～299ページを参照
ください。

アーティスト名表示

アルバム名表示

ジャンル名表示

タイトル名



アドバイス

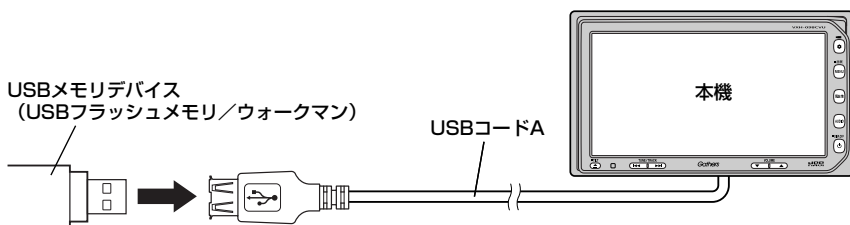
- トラック名/フォルダ名/アーティスト名/アルバム名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アルバム名/アーティスト名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
※ * 1印：トラック番号がない場合は表示されません。
※ * 2印：トラック名がない場合はファイル名を表示します。(USBフラッシュメモリの場合)
- 詳細表示のとき、タイトル名が表示しきれない場合タイトル名(フォルダ名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

USBメモリデバイスを使う(3)

USBメモリデバイスを本機に接続するには

1

本機より出ているUSBコードAにUSBメモリデバイスを接続する。



※パソコンとの接続(64～71ページ)にて使用の付属のUSBコードBは、USBメモリデバイスの音楽再生では使用しません。本機から出ているUSBコードAに接続します。

USBメモリデバイスを聞く

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回USBモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

① パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

：前回のつづきからUSBメモリデバイスの再生を始めます。



① **電源** ボタン(⏻)

- ナビゲーションまたは前回USBモード以外のオーディオモード画面の場合

① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。

：AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…

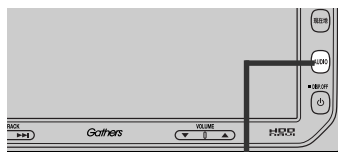
もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。

：AUDIOソース画面が表示されます。

*：前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

②画面の **USB** ボタンをタッチする。

：USBメモリデバイスの再生を始めます。



① **AUDIO** ボタン

AUDIOソース画面



■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 「音量を調整する」 26ページ
- 「映像の調整のしかた」 27～29ページ
- 「オーディオの調整をする」 32～43ページ



USBメモリデバイスの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

USBモードを終了する

- 1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
：画面に“OFF”と表示されUSB機器の再生を止めます。(オーディオモード終了)



1 **電源** ボタン(⏻)

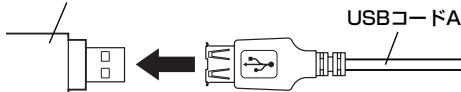


USBメモリデバイスの接続をやめるには

- 1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
：電源をOFF (オーディオモード終了) します。

- 2 USBメモリデバイスを外す。

USBメモリデバイス
(USBフラッシュメモリ/ウォークマン)



● USBメモリデバイスを外して再度再生を始めると、前に再生していたつづきから再生を始めます。

※ USBメモリデバイス認識中(再生中)に外した場合は、最初の曲の頭から再生する場合があります。

● 音楽再生中にUSBメモリデバイスを外すとデータがこわれたり、USBメモリデバイスが破損する恐れがあります。必ずUSBモードを終了(OFF)にして外してください。

USBメモリデバイスを使う(4)

操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す／進める)

1 パネルの[トラック]ボタン(◀◀／▶▶)を押す。

：前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※聞きたい曲のトラック番号を表示させます。



1 [トラック] ボタン

■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



画面をタッチしてトラックリストより選択することもできます。

「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」右記

早戻し／早送りをする

1 パネルの[トラック]ボタン(◀◀／▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

再生状態表示

▶：通常再生

▶▶：早送り

◀◀：早戻し



1 [トラック] ボタン

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。



それぞれのボタンから手を離したところで再生を始めます。

トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

選曲メニュー(☰ 288ページ)で選択したボタン(全曲/フォルダ/アルバム)のトラックをリストより選択再生させることができます。

1 画面の **リスト** ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

USBモード TOP画面(詳細表示(例))



アドバイス

TOP画面は選択するボタン(**詳細** / **リスト**)によって詳細表示/トラックリスト表示となります。

USBモード TOP画面(例)



詳細表示

リスト ボタンタッチ →

← **詳細** ボタンタッチ

USBモード TOP画面(例)



トラックリスト表示

※すでにトラックリスト表示になっている場合は上記手順 **1** を省略することができます。

2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

USBモード TOP画面(トラックリスト表示時(例))



↑ / ↓ ボタンタッチでページ戻し/送り表示



アドバイス

TOP画面を詳細表示に戻したい場合は **詳細** ボタンをタッチしてください。(上記アドバイス参照)

(「一曲ずつ選曲」 / 「早戻し/早送り」)

USB再生

(「リストより選択」)

USBメモリデバイスを使う(5)

選曲メニューより選択し再生させる

聞きたい曲を選曲メニューから絞り込んで検索できるので便利です。

USBモード TOP画面(詳細表示時(例))

1

画面の **選曲** ボタンをタッチする。

: 画面右側に選曲メニュー画面がポップアップ表示されます。



2

選曲メニューより選曲する方法を選択します。

■ USBフラッシュメモリの場合 (MP3/WMA/AAC)

全曲 / **フォルダ** ボタンより選択する。



選曲メニュー

■ ウォークマンの場合 (OMA)

全曲 / **アルバム** / **アーティスト** /
ジャンル / **グループ** ボタンより選択
する。



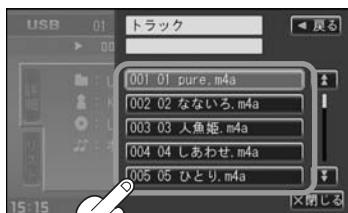
選曲メニュー

■ **全曲** ボタンをタッチした場合

: トラックリストの表示とともに、曲が再生されます。

①再生させたいトラックをタッチする。

トラックリスト画面



: 選択した曲を再生します。

■ フォルダ ボタンをタッチした場合 (USBフラッシュメモリ再生時)

：フォルダリストが表示されます。

①再生させたいフォルダをタッチする。

：選択したフォルダに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

フォルダリスト画面



②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面



■ アルバム ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

：アルバムリストが表示されます。

①再生させたいアルバムをタッチする。

：選択したアルバムに収録されているトラックリスト表示とともに曲が再生されます。

アルバムリスト画面



②再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

トラックリスト画面



USBメモリデバイスを使う(6)

■ **アーティスト** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: アーティストリストが表示されます。

- ①再生させたいアーティストをタッチする。



: 選択したアーティストのアルバムが表示されます。

- ③再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。

- ②再生させたいアルバムをタッチする。



: 選択したアルバムに収録されているトラックリストの表示とともに曲が再生されます。

■ **ジャンル** ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: ジャンルリストがポップアップ表示されます。

- ①再生させたいジャンルをタッチする。



: 選択したジャンルのトラックリストのポップアップ表示とともに曲が再生されます。

- ②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。



ウォークマン再生時のジャンル(ジャンルリスト)はお客様が入れたものとなります。

■ グループ ボタンをタッチした場合 (ウォークマン再生時)

: グループリストがポップアップ表示されます。

①再生させたいグループをタッチする。



: 選択したグループのトラックリストのポップアップ表示とともに曲が再生されます。

②再生させたいトラックをタッチする。



: 選択した曲を再生します。

3

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンまたは **閉じる** ボタンをタッチする。

: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、**閉じる** ボタンをタッチするとTOP画面に戻ります。



次ページがある場合 / ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

USBメモリデバイスを使う(7)

USBフラッシュメモリの 再生モードを選択する (リピート/ランダム/スキャン再生)

※ウォークマンを接続した場合の再生モードの選択につきましては296～299ページを参照ください。

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1

画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生モードがマーク表示されます。

USBモード TOP画面(例)



2

再生したいモード(**リピート** / **ランダム** / **スキャン**)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。

：リピート再生されます。



- **リピート** ボタンをタッチするごとに下記のように用途が変わります。

今聞いているトラックの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)

今聞いているフォルダの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)

通常再生(リピート解除)

(マーク表示無)

■ ランダム（順序不同）再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。



全曲のランダム再生となります。

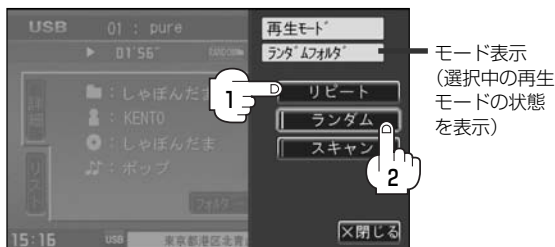
：全ての録音曲の中から順序不同で再生します。（TOP画面で **RANDOM** マーク表示有）

※もう一度 **ランダム** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。（マーク表示無）
全曲のランダム再生以外にもフォルダのランダム再生をすることができます。（下記）

□ フォルダのランダム再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートフォルダにする。

※すでにリピートフォルダ再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **ランダム** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートフォルダ”のとき

今聞いているフォルダの中からランダム再生

（TOP画面でマーク表示は **RANDOM** となります）

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし（空白）にしてください。（TOP画面でマーク表示無）



アドバース

ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるため同じ曲が連続で再生されることがあります。

USBメモリデバイスを使う(8)

■ スキャン(イントロ)再生する場合

- ① **スキャン** ボタンをタッチする。



全曲のスキャン再生となります。

：曲の頭(イントロ)を約10秒間再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。(TOP画面で **SCAN** マーク表示有)

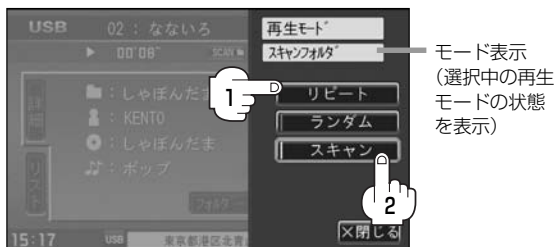
※もう一度 **スキャン** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

全曲のスキャン再生以外にもフォルダのスキャン再生をすることができます。(下記)

□ フォルダのスキャン再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートフォルダにする。

※すでにリピートフォルダ再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **スキャン** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートフォルダ”のとき

今聞いているフォルダの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** となります)

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)



スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

3

設定を終わるには…

画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。



3



アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

「USBフラッシュメモリの再生モード選択（スキャン）」

USB再生

USBメモリデバイスを使う(9)

ウォークマンの 再生モードを選択する (リピート/ランダム/スキャン再生)

※USBフラッシュメモリを接続した場合の再生モードの
選択につきましては292～295ページを参照ください。

再生モード(リピート/ランダム/スキャン)を選択することができます。

1

画面の **再生モード** ボタンをタッチする。

：画面右側に再生モード選択画面が表示されます。

手順 **2** で選択した再生
モードがマーク表示され
ます。

USBモード TOP画面(例)



2

再生したいモード(**リピート** / **ランダム** / **スキャン**)を選択します。

■ リピート(繰り返し)再生する場合

① **リピート** ボタンをタッチする。



選択中の再生モードの状態を表示

：リピート再生されます。

- **リピート** ボタンをタッチすることにより下記
のように用途が変わります。

今聞いているトラックの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)



今聞いているアルバムの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)



今聞いているアーティストの
リピート再生

(TOP画面で **REPEAT** マーク表示有)



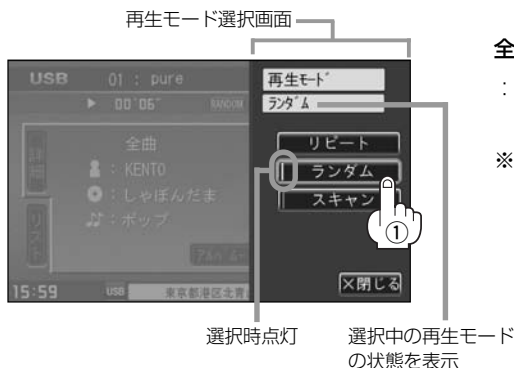
通常再生(リピート解除)

(マーク表示無)



選曲メニュー( 288ページ)の中で **ジャンル** / **グループ** を選択し、再生させている場合は今聞いている
トラックのリピート再生のみとなります。

■ ランダム（順序不同）再生する場合

① **ランダム** ボタンをタッチする。

全曲のランダム再生となります。

：全ての録音曲の中から順序不同で再生します。（TOP画面で **RANDOM** マーク表示有）

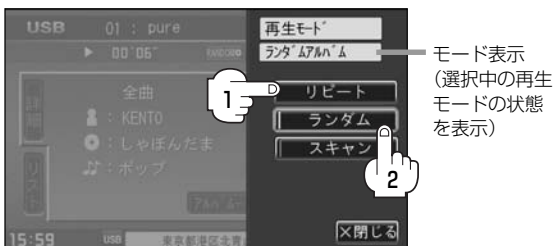
※もう一度 **ランダム** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。（マーク表示無）

全曲のランダム再生以外にもアルバム／アーティストのランダム再生をすることができます。（下記）

□ アルバムまたはアーティストのランダム再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートアルバムまたはリピートアーティストにする。

※すでにリピートアルバム／リピートアーティスト再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **ランダム** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

- 再生モードが“リピートアルバム”のとき

今聞いているアルバムの中からランダム再生

（TOP画面でマーク表示は **RANDOM** となります）

- 再生モードが“リピートアーティスト”のとき

今聞いているアーティストの中からランダム再生

（TOP画面でマーク表示は **RANDOM** となります）

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし（空白）にしてください。（TOP画面でマーク表示無）



アドバイス

- ランダム再生は、次に再生する曲を任意に決めるため同じ曲が連続で再生されることがあります。
- 選曲メニュー（P.288ページ）の中で **ジャンル** / **グループ** を選択しているときはアルバムまたはアーティストのランダム再生はできません。

USBメモリデバイスを使う(10)

■ スキャン(イントロ)再生する場合

① **スキャン** ボタンをタッチする。



全曲のスキャン再生となります。

：曲の頭(イントロ)を約10秒間再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。(TOP画面で **SCAN** マーク表示有)

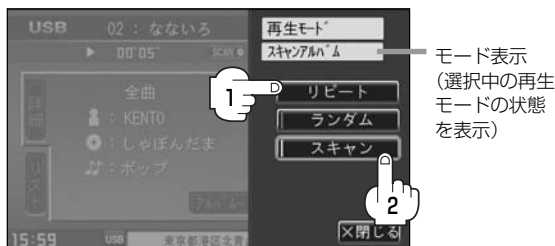
※もう一度 **スキャン** ボタンをタッチすると通常再生に戻ります。

全曲のスキャン再生以外にもアルバム／アーティストのスキャン再生をすることができます。(下記)

□ アルバムまたはアーティストのスキャン再生をするときは…

1. **リピート** ボタンをタッチしていき、再生モードをリピートアルバムまたはリピートアーティストにする。

※すでにリピートアルバム／リピートアーティスト再生をしている場合は手順1を省略することができます。



2. **スキャン** ボタンをタッチする。

：リピートの再生モードによって下記のように用途が変わります。

●再生モードが“リピートアルバム” のとき

今聞いているアルバムの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** ● となります)

●再生モードが“リピートアーティスト” のとき

今聞いているアーティストの中からスキャン再生

(TOP画面でマーク表示は **SCAN** 人 となります)

※通常再生に戻る場合は **リピート** ボタンをタッチしていき、モード表示をなし(空白)にしてください。(TOP画面でマーク表示無)



アドハイス

●スキャン解除すると再生中の曲で通常再生を続けます。

●選曲メニュー(288ページ)の中で **ジャンル** / **グループ** を選択しているときはアルバムまたはアーティストのスキャン再生はできません。

3

設定を終わるには…

画面の **閉じる** ボタンをタッチする。

：TOP画面に戻ります。



3



アドバイス

マーク表示を消すまでそれぞれのモード再生を繰り返します。

ウォークマンの再生モード選択（スキャン）

USB再生

USBメモリデバイスを使う(11)

好きなフォルダを選ぶ (USBフラッシュメモリの場合)

聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 画面の **フォルダー** / **フォルダ+** ボタンをタッチする。

■ 前のフォルダに戻る場合

フォルダー ボタンをタッチする。

■ 次のフォルダに進む場合

フォルダ+ ボタンをタッチする。



1

好きなアルバムを選ぶ (ウォークマンの場合)

聞きたいアルバムを選ぶことができます。

1 画面の **アルバム** / **アルバム+** ボタンをタッチする。

■ 前のアルバムに戻る場合

アルバム ボタンをタッチする。

■ 次のアルバムに進む場合

アルバム+ ボタンをタッチする。



1